

Monthly Repo. ならやま

徳地 恵男

6月25日(木) 活動 曇り 89+2名

活動もやっと軌道に乗り出し、怪しい天候だが、参加者も多い。朝礼では、前年度で退任された役員へのお礼や、20周年記念ロゴマーク入選者の表彰が行われる。長い間ご苦労さまでした。



新入会員2名、近大生2名。午後ならやま委員会。里山Gは植樹予定地の草刈りや枯死木伐倒、エコGはナス等の支柱建てや追肥やり、そして景観Gは実りの森の草刈りを行う。また、ビオ班は水生生物調査とミツワカシワの棚作り、花班はビオラの撤去と日日草の植え付け、パトGは階段のロープ張りや2コースパトロールに時間を費やす。その他果樹Gは梅の収穫の他、実りの森の草刈りを実施する。

7月2日(木) 活動 曇り 83名

7月に入る。今日から夏時間に入り作業の開始は午前8時となった。刈っても刈ってもぐんぐん伸びていく夏草。早速に時間を惜しんで草を刈って運び出す姿が見える。9時から始まった打ち合わせでは公開イベント「夏だ休みだ里山で遊ぼう①」への協力依頼がある。午後からは図録編集委員会を開催。里山Gは協働作業でシイタケの榎木の天地返し。エコGはニンジンとエダマメの収穫、除草と追肥。景観Gは彩の森の草刈りをする。新たに自走式傾斜地草刈り機が入った。畑のあぜや傾斜地の草刈りもできる優れものである。ビオ班は池周辺の草刈り、花班はフウセンカズラ苗の移植をする。パトGは新人研修に観察路を案内して希少植物の観察

をする。果樹Gは実りの森の除草。アダプト事業のゴミ分別作業をする。

7月16日(木) 活動 曇り後晴れ 82+2名

前週は長雨が続いて休みとなり、2週間ぶりの活動となる。蓮池の蓮の花は今が一番美しい。朝礼では会長からコロナ禍第2波が近づき注意を喚起。後すぐに18日のイベントについて参加スタッフ打ち合わせを行う。その後の活動もイベントに向けた準備を行う。里山Gはあそびの森の準備と下草刈り、景観Gは里山散策路の草刈りをする。

エコGは水田一面広がったコナギの除草、アライグマ対策のネットを張る。



ビオ班は湿地の整備、近大生によるタナゴ、タガイ調査、花班は花壇の除草をする。パトGは安全ロープの張り替え、メンテ班は水路の改修工事を進める。果樹Gはウメの剪定をする。午前の活動で80人余りが、分担と協力をしながら多くの仕事を見事に進めている。

7月18日(土) イベント 曇り 27+21名

少し雨模様で心配されたが、「夏だ！休みだ！里山で遊ぼう①」は予定通り実施することができた。スタッフ27名、参加者21名。コロナ渦中で募集が制限されたが、無事予定通り実施することができた。2班に分かれ前半は里地で昆虫観察と植物観察が行われた。網と虫かごをもって小さなバッタやチョウを追いかける。後半は整備された散策路を登り、遊びの森に着くころには青空が見える。木とロープだけの手作りブランコや丸太の橋わたり、木登りに元気な子供たちが挑戦する。自然の中で遊ぶ楽しさを十分味わってくれただろう。閉会式でカブトムシがプレゼントされ無事終了した。